

生物多様性ポータルサイト「いきものインフォ」の開発

Development of the Biodiversity Portal Site "IKIMONO-INFO"



青木貴均 Takahiro AOKI *1・池田 穣 Yutaka IKEDA *1

研究の目的

近年、生物多様性に関する取り組みが建設会社においても求められている。そこで、当社でも生物多様性ガイドラインを制定し、全社環境目的・目標に「生物多様性の保全及び持続可能な利用」を挙げることで、生物多様性保全への理解を定着させ、それに伴う行動を確実なものとするために、モデル現場および新規提案の目標値を設定している。また、社内報やCSR報告書等において活動内容をアピールしている。

しかしながら、社内関係者が現場や提案において、具体的に生物多様性保全に関する行動を行うには、社内外の過去事例や行政資料などを個別に調べる必要があり、業務上大きな負担となることが考えられる。そこで、これら生物多様性に関する情報を一元化し、社内関係者が生物多様性に関する情報を容易に取得することで、業務の効率化を図ることを目的として、社内ポータルサイト「いきものインフォ」(以下、本サイト)を構築した。

研究の概要

本サイトでは、当社の過去現場及び提案事例などを収集・整理し、環境省や自治体などによる生物多様性に関連する公開情報を内容とする。それらを本サイトのユーザーである社内関係者が理解・利用しやすい形でデータベースの設計を行った。本サイトのTOP画面(図-1)内では、以下の6つのリンク先にアクセスすることができる。

- ① 生物多様性ガイドライン(環境マネジメントシステム文書として、当社の行動指針を示したもの)
- ② 生物多様性モデル現場・提案
- ③ 社内過去事例検索(②及び③は、パンフレット等外部資料として公表された内容のみを公開)
- ④ 兵庫県生物多様性配慮指針(施工現場において生物多様性保全に関する配慮を行った具体的事例集)
- ⑤ 生物多様性リンク集(用語解説、緑化補助金、希少生物及び特定外来生物等に関する資料へのリンク)
- ⑥ 三大都市圏-潜在自然植生MAP(首都圏・大阪府・愛知県における、生物多様性に配慮した植栽植物リストを、市街地周辺(建築向け)及び郊外周辺(土木向け)に分けて掲載(図-2、図-3))

なおリンク②及び③については、具体的な提案内容については社外秘となる部分もあるため、本サイトには掲載せず、要望がある場合は別途対応する。

結論

本サイトは、社内ポータル(技術本部HP)からアクセスが可能である。これを活用することで、社内関係者が生物多様性保全に関する情報を容易に取得可能な体制を構築した。今後社内において、生物多様性保全に関する提案や現場内の業務活動に本サイトで得られた情報が活用されることを期待する。

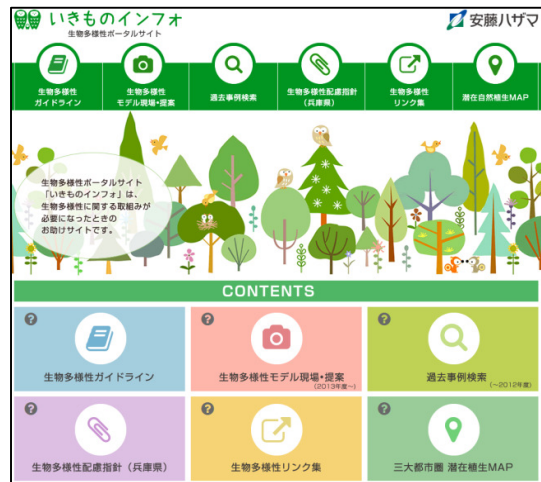


図-1 「いきものインフォ」TOP画面



図-2 推奨植栽植物リスト
[東京都-奥多摩エリア 市街地周辺]



図-3 推奨植栽植物リスト
[東京都-奥多摩エリア 郊外周辺]

*1 先端・環境研究部